

平成29年8月22日

2017-8月評価に係る変更点等

① SNP情報を持つ経産牛のゲノミック評価値の公表

これまで、後代検定済種雄牛、若雄牛および未経産牛についてゲノミック評価値を公表してきましたが、2017-8月評価から新たにS N P情報を持つ経産牛のゲノミック評価値の公表を開始しました。これによりS N P情報を持つ経産牛に対してより信頼度の高い評価値を公表することが可能となります。

② 公表対象形質について

2017-8月評価からの経産牛のゲノミック評価値の公表開始にあたり、国内評価の公表対象形質は表1の通りとなります。

表1 国内評価の公表対象形質の一覧

評価形質	後代検定済種雄牛	若雄牛	経産牛	未経産牛
泌乳形質 ¹ （総合、産次別▲）	○	◎	○	◎
体型形質 ²	○	◎	○	◎
体細胞スコア	○	◎	○	◎
在群期間	○	◎	×	×
泌乳持続性	○	◎	○	◎
気質、搾乳性	▲	×	×	×
難産率（産子、娘牛）	▲	×	×	×
死産率（産子、娘牛）	▲	×	×	×
娘牛受胎率（未経産、初産、2産）	○	◎	○	◎
空胎日数	○	◎	○	◎
総合指数および各成分	○	◎	○	◎
乳代効果	○	◎	○	◎
長命連産効果	○	◎	×	×

◎=全個体ゲノミック評価値

○=S N P情報を持つ個体はゲノミック評価値、持たない個体は従来評価値

▲=ゲノミック評価非対象形質（従来評価値で公表）

×=非公表形質

¹泌乳形質=乳量、乳脂量（率）、乳蛋白質量（率）、無脂固形分量（率）

²体型形質=得点5形質（体貌と骨格、肢蹄、乳用強健性、乳器、決定得点）と線形18形質（高さ、胸の幅、体の深さ、鋭角性、B C S、尻の角度、坐骨幅、後肢側望、後肢後望、蹄の角度、前乳房の付着、後乳房の高さ、後乳房の幅、乳房のけん垂、乳房の深さ、前乳頭の配置、後乳頭の配置、前乳頭の長さ）

③ 国内評価の公表時期の変更

平成29年1月27日のプレスリリースにおいて8月の公表日を第5火曜日（平成29年8月29日）とお知らせしていましたが、平成29年7月5日に開催された全国乳用牛改良推進会議において2017-8月評価の国内評価値の公表日を8月29日（火）から8月22日（火）に変更することが決まりましたのでお知らせします。現在予定されている具体的な公表日は表2をご覧ください。

表2 公表スケジュール

	国内評価		国際評価 ³
	種雄牛 ¹	雌牛 ²	
2017-8月	2017年8月22日	2017年8月22日	2017年8月8日
2017-12月	—	2017年12月19日	2017年12月5日
2018-2月	2018年2月27日	2018年2月27日	—
2018-4月	—	—	2017年4月3日

¹後代検定済種雄牛および若雄牛

²経産牛および未経産牛

³国際評価はゲノミック評価値ではなくインターブルが公表する従来評価値です。